

日本感性工学会
感性フォーラム札幌 2011 講演論文集プログラム

(第 31 回あいまいと感性研究部会ワークショップ講演論文集・プログラム)

- 主催：日本感性工学会「感性インタラクシオン研究部会」・「あいまいと感性研究部会」
- 日時：平成 23 年 2 月 5 日 (土) 09:55~18:40
- 会場：札幌市立大学サテライトキャンパス 〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 「アスティ 45」 12 階
- アクセス：<http://www.asty45.jp/access/index.html> (札幌駅地下直結)
- 参加費：3,000 円 (会員・一般)、学生 1,000 円 (いずれも資料代含む)

午前の部

- 09:15~09:20 OPENING FOR MORNING
09:20~09:40
1. in a view—風景と小物のイメージを結びつけた収納用品の提案—
伊関理紗、張 浦華 (札幌市立大学)
- 09:40~10:00
2. 光刺激を用いたディストラクションツールの開発—OHP を用いた試作ツールのモニター実験—
山本慎二、市本圭、牧田靖子、盛岡淳美、渡邊真理、三谷篤史、松浦和代 (札幌市立大学)
- 10:00~10:20
3. パブリックとパーソナルを繋ぐ札幌市の新交通システムの提案
後藤大貴、酒井正幸 (札幌市立大学)
- 10:20~10:40
4. 札幌市立大学図書館の壁面緑化・日射遮蔽のデザインと性能検証
牧野李会、斉藤雅也 (札幌市立大学)
- 10:40~11:00
5. 突起に関する感性評価—ユニバーサルデザインに適用するための基礎研究—
西田和寛、李 美龍、成田吉弘 (北海道大学)
- 11:00~11:20
6. 低体温と温冷感・温熱快適性に関する研究
富田麻未、斉藤雅也 (札幌市立大学)
- 11:20~11:40
7. 歩行のための仮想的な視野を提示する表示装置の提案
市本 圭、細谷多聞 (札幌市立大学)
- 11:40~12:00
8. ライフログでの使用を前提とした感性タグに関する考察
中井健太、細谷多聞 (札幌市立大学)
- 12:00~12:20
9. マイクロモールドの性能評価と官能検査
境 久美子、藤本尊子 (北海道教育大学)



ランチタイム 12:20~13:25

午後の部

- 13:25~13:30 OPENING FOR AFTERNOON
13:30~13:50
10. 音楽のコード進行に関するラフ集合の近似概念に基づく基礎的考察 (第 2 報)
村井哲也、生方誠希 (北海道大学)、工藤康生 (室蘭工大)、赤間世紀 (C-Republic)
- 13:50~14:10
11. 住宅床材の被験者実験での接触温冷感について
数江昇資 (関西電力)
- 14:10~14:30
12. 就学前児童の行動・生理反応を用いた親子情報共有システム—安全見守りデバイスの開発における感性デザインの応用—
李 昇姫、浜中雅俊、岩本義輝、金多賢、村上雄一 (筑波大学)
- 14:30~14:50
13. IGA を用いた個人の感性を反映した楽曲生成に関する研究
— A メロ、B メロ、サビに異なる感性的印象を感じさせる楽曲生成手法—
梶原智之、合田昇平、加藤茂 (新居浜工業高等専門学校)、畦原宗之 (長岡科学技術大学)
- 14:50~15:10
14. 人体エクセルギー消費に基づく 2030 年の寒冷地の暖房に関する一考察
斉藤雅也 (札幌市立大学)

15:10~15:30

15. 閲覧者の興味度抽出を目的とした、無意識動作計測実験システムの評価—プレ実験の評価を通して—
柿山浩一郎 (札幌市立大学)

休憩 5分 (15:30~15:35)

15:35~15:55

16. 知識ベースの認知処理で適切に理解できるインタフェースの配色デザイン
埴田卓、坂本牧葉、須藤秀紹 (室蘭工業大学)

15:55~16:15

17. タッチ画面に用いる色彩の明度コントラストが操作に与える影響
坂本牧葉、南部真女子、須藤秀紹 (室蘭工業大学)

16:15~16:35

18. ラフ集合と構文解析を用いた日本語文章の著者推測の試み
工藤康生、阿部健太郎 (室蘭工業大学)、村井哲也 (北海道大学)

16:35~16:55

19. 皮膚および被服材料の表面特性と触感について (第 1 報)
—皮膚表面特性と触感—
牛田麻里子、松井翔惟、藤本尊子、西川武志 (北海道教育大学)

16:55~17:15

20. 皮膚および被服材料の表面特性と触感について (第 2 報)
—被服材料の表面特性ならびに触感に影響を及ぼす要因の検討—
松井翔惟、牛田麻里子、西川武志、藤本尊子 (北海道教育大学)

休憩 5分 (17:15~17:20)

17:20~17:40

21. 認知症患者とロボットとの言語を介したコミュニケーションの実験
佐々木孟、佐藤由美子、城間祥之、河野穂子 (札幌市立大学)

17:40~18:00

22. モノの「飽き」に関する感性評価
田中恒也、李美龍、成田吉弘 (北海道大学)

18:00~18:20

23. 飽きさせない情報システムとコンテンツの実現に向けて
庄司裕子 (中央大学)

18:20~18:40

24. 感性損失はどこで補うのか—感性の評価から質的研究を考える—
椎塚久雄 (工学院大学)

18:40~19:00

25. これからの感性工学の研究戦略
原田 昭 (札幌市立大学)

19:00~19:05 CLOSING

19:30~ 懇親会



<会費>
社会人:5,000 円
学生:2,000 円

<感性フォーラム札幌開催の経緯>

最初に札幌で開催したのは、2006 年 2 月 3 日~4 日にかけて、第 16 回あいまいと感性研究部会ワークショップとして、会場は村井哲也先生 (北大) にお世話いただき、北海道大学学術交流会館を使用させていただきました。このときは、飛行機も飛ぶことができないほどの大雪で、いまでは楽しい思い出になっています。

その後、札幌市立大学の学長になられた原田昭先生のお世話で、あいまいと感性研究部会と感性インタラクシオン研究部会の合同研究会ということで、2008 年 2 月 2 日に札幌市立大学サテライトキャンパスで開催するようになってから、感性フォーラム札幌と命名し今日に至っています。

この研究会の益々の発展を期待しております。

椎塚久雄 (日本感性工学会会長)